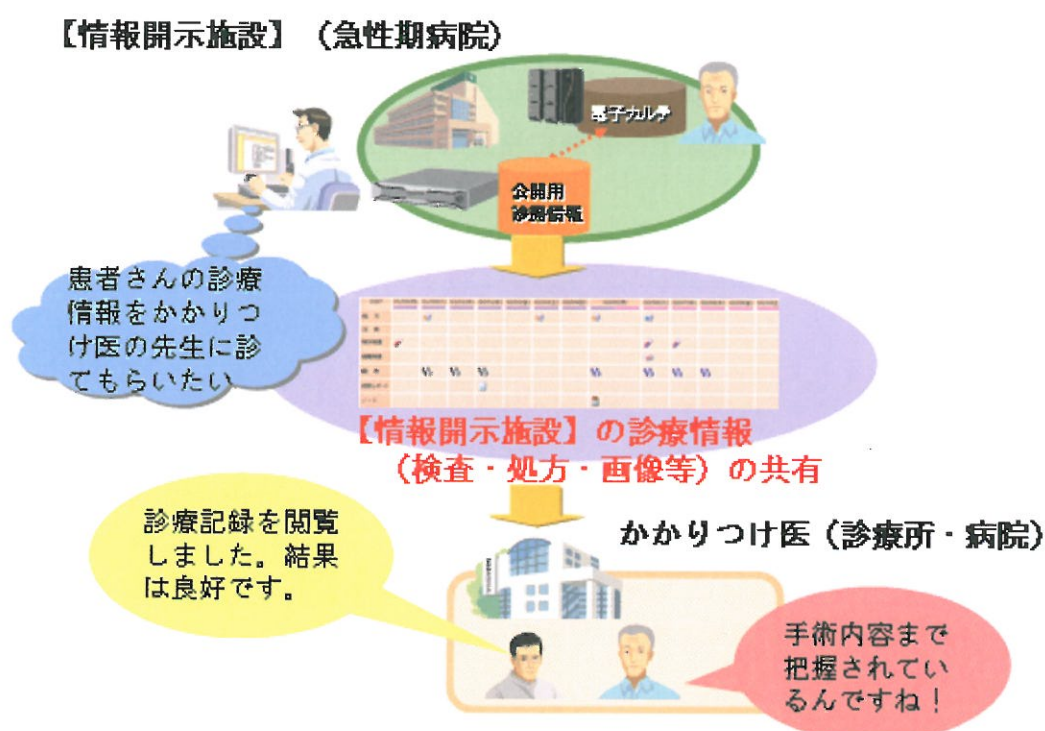


アザレアネット

くるめ診療情報ネットワーク

アザレアネットとは、インターネット回線を利用し、ID-Linkという地域医療連携システムを用いて、患者さんの同意のもと、情報開示施設が持つ検査、処方、画像などの診療情報を、地域の医療機関が共有することで、地域医療連携の強化を目指すネットワークのことです。

◆アザレアネットイメージ (NEC提供資料一部改編)



情報開示施設の診療情報を、かかりつけ医の診療所・病院等（アザレアネット参加医療機関）で、説明を受けることができます。

◆アザレアネット情報開示施設一覧 (平成28年3月現在)

聖マリア病院、聖マリアヘルスケアセンター、新古賀病院、古賀病院 2 1、新古賀クリニック、嶋田病院、久留米大学病院 《※登録患者数：約7,000名》

◆アザレアネットを利用（閲覧）できる診療所・病院等 (平成28年3月現在)

福岡県内及び佐賀県内における約120の診療所・病院等でご利用できます。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.azaleanet.info/participant/index>



アザレアネットご利用方法

- 1 受診された診療所・病院等で必要と判断されれば参加を勧められますので、説明を聞いて、理解された上で「診療情報地域連携システム参加同意書」に署名をして下さい。
- 2 診療情報を提供する情報開示施設と、その情報を利用（閲覧）するかかりつけの診療所・病院等を、この同意書によって指定いただきます。
（※患者さんが指定した医療機関に対してのみ診療情報を提供します。）
- 3 アザレアネットへの参加を取りやめたい場合は、同意書を提出した際に受け取られた「同意撤回書」を提出いただければ、いつでも理由を問わず中止することができます。



アザレアネットを利用するメリット

- 同意をいただいた情報開示施設での投薬、注射、検査、画像検査などの情報について、かかりつけの診療所・病院等で説明を受けることができます。
- 重複する検査や薬剤の投与を避けることが出来る場合もあります。
※ただし、かかりつけの診療所・病院等は、参照可能な全ての情報を閲覧するわけではありません。患者さんが受診される時点で、診療に役立つと考えるデータや情報を参考として閲覧します。
- 紹介状に書かれていない情報も必要となればすぐ閲覧出来ますので、紹介先での診断・治療に役立ちます。



個人情報保護について

インターネットを介して診療情報を共有しますが、通信に際して情報は暗号化しています。また、利用者ごとにID及びパスワードを設定し、いつ、どこで、誰が、どの情報を閲覧したかを記録するとともに、閲覧を認証された端末以外は、アザレアネットに接続できないようにすることで、個人情報の漏洩を防止しています。



よくあるご質問

Q. アザレアネットの利用料金はかかるのですか？

A. 患者さんの費用負担は、一切ありません。

Q. アザレアネットに参加したら、すべての医療機関から閲覧可能となるのですか？

A. 患者さんが同意書で指定した医療機関のみに閲覧権限を与えます。

お問い合わせ先

くるめ診療情報ネットワーク協議会
アザレアネット事務局（久留米医師会内）

電話 0942-34-4163 / FAX 0942-31-1156

